

小金塚自治会だより

発行日	平成26年9月28日
編集	小金塚自治会
発行責任者	前嶋孝

集会所の境界線に擁壁が出来ました

集会所の境界線擁壁工事（吉田工務店に発注）が7月29日に完了しました。集会所玄関への階段が上がりやすくなり、玄関階段前の傾斜地がコンクリートになりましたので、車いすでも集会所に入ることができます。また、土砂崩れしていた物置前には花壇のスペースができ、ペチュニア、マリーゴールド、日々草などで賑わっています。



納涼祭開催

8月2日（土）300人を超える参加者のもと、午後6時から各種団体による演奏・演技に引き続き7時から盆踊り、最後に恒例の抽選会が行われました。

各種団体の演奏・演技 新たにダイヤビック小金サークルの演技が加わりました



すみれ会の皆さんによるハンドベル



ダイヤビック小金サークルの皆さんによる健康体操



「恋するフォーチュンクッキー」を踊る
みどり会と子供会の皆さん



子供会の皆さんによる太鼓演奏

写真：青柳泰さん（白金5）より提供して頂きました。

盆踊り

盆踊りは、すみれ会、みどり会、ダイヤビック小金サークルの皆さんが中心となって踊りの輪が出来ました。10年ぐらい前は櫓を囲む大きな踊りの輪が二重にもなっていたことを思うと、少し工夫が必要かもしれません。

今年も、発表会の他に太鼓保存会の皆さんによる太鼓演奏、長寿会、黄金クラブ、子供会及び福祉・教養部の皆さんによる模擬店、抽選会など、楽しい納涼祭となりました。この日のために準備、進行及び終了後の後片付けの役割を担った体育レクリエーション部の皆さん、納涼祭中パトロールの役割を担った防犯防災部の皆さんには大変ご苦勞をおかけしました。

なお、納涼祭に多くの皆様よりご寄付を頂きました。ご寄付者のご芳名は納涼祭時に本部席脇のご芳名版に掲示させて頂きました。ありがとうございました。（寄付金合計 237,000 円）



伊勢原市総合防災訓練 小金塚自治会より 80 人が参加

8月31日（日）、成瀬地区防災訓練が行われました。今年は下糟屋、小金塚、白金山団地およびアイリスの丘自治会より約150人（内小金塚より80人）が避難者として参加。午前9時30分、東海地震発生を想定のもとに集会所と白金山団地入り口に集合した後、成瀬小学校に移動し、救出救助、上水道復旧等の公開訓練を見学。引き続き、避難者によるマンホールトイレ設営、防犯プール取り扱い、緊急物資搬送、間仕切り設置、要援護者対応、医療救護等の訓練が行われました。参加者の皆さんがお互いに協力し合う姿は、小金塚地区の絆を確認出来たように思いました。



9時45分白金山団地入り口集合



集会所から小学校へ移動



上水道復旧訓練



間仕切り設置



要援護者対応訓練（講話）



マンホールトイレ設営

「LED 街灯」「延長ケーブル」「指し棒」を寄贈して頂きました

納涼祭を機に、花山梅久さん（谷戸入第5）より集会所玄関脇及び物置脇に「LED 街灯」4基を寄贈・設置して頂きました。納涼祭のようなイベントはもとより、夕方からの会議終了後など足下が明るくなり、助かっています。また、総会、隣組長会議あるいは役員会等でパソコンを使ったプレゼンテーションが多くなりましたが、岡西俊治さん（谷戸入第3）よりパソコンとテレビを繋ぐ「延長ケーブル」、青柳泰さん（白金第5）より「指し棒」を寄贈していただき、説明の度に席を立たなくて済むようになりました。ありがとうございました。